



2021年5月14日

各 位

会 社 名 MRK ホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役社長 岩 本 眞 二

(コード 9980 東証第二部)

問合せ先 取締役執行役員経営企画部長 中 研 悟

(TEL 06-7655-5000)

**連結業績予想と実績値との差異及び個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ**

2021年3月26日に公表した2021年3月期の連結業績予想及び前期個別実績と本日公表の実績（連結・個別）との差異について下記のとおりお知らせいたします。

## 記

**1. 連結業績予想と実績値の差異について**

(1) 2021年3月期連結業績予想と実績との差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,000	500	500	150	1.48
実 績 値 (B)	18,330	611	658	121	1.20
増減額 (B - A)	330	111	158	△28	—
増 減 率 ( % )	1.8	22.4	31.7	△18.9	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	18,919	758	748	△795	△7.85

(2) 差異が生じた理由

当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が続く中、従業員の新型コロナウイルス抗体検査を継続して実施した他、日々の体温チェックやマスクの着用、除菌や清掃など、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、お客様及び従業員に安心・安全な空間を提供してまいりました結果、主力事業である婦人下着及びその関連事業におきまして、安定した顧客基盤に支えられ、コロナ禍においても予想を上回る収益を達成いたしました。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、マタニティ・ベビー関連事業を展開する㈱エンジェリーベにおいて、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受け、店舗売上が大幅に落ち込むなど業績低迷を踏まえ、同社の固定資産の一部（39百万円）の減損損失を計上したことによる特別損失の発生、及び繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の増加等により、予想を下回りました。

## 2. 個別業績と前期実績との差異について

(1) 2021年3月期連結業績予想と実績との差異(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 期 実 績 (A)	2,663	1,039	785	△568	△5.61
実 績 値 (B)	2,284	535	204	19	0.19
増 減 額 (B - A)	△379	△503	△581	588	—
増 減 率 ( % )	△14.2	△48.5	△74.0	—	—

(2) 差異が生じた理由

当社は持株会社であり、当事業年度において連結子会社からの配当金が減少したことにより、売上高、営業利益及び経常利益において前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との値に差異が生じております。また、前事業年度において投資有価証券評価損を計上したことにより、当期純利益の前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

以 上